

データ項目（指定緊急避難場所一覧）（注1）							参考情報			
項目 No.	項目名	区分	説明	形式	記入例	項目名英語	共通語彙基盤	共通語彙基盤での値型	GIF参照データモデル	GIF区分
1	全国地方公共団体コード	○	情報の管理主体である団体の全国地方公共団体コードを6桁で記載。※記載方法について、「データ項目特記事項」シートの【共通ルール】、及び「全国地方公共団体コード」を参照。	文字列（半角数字）	011002	localGovernmentCode	施設>メタデータ>発行者>ID>識別値	xsd:string	施設>施設住所>全国地方公共団体コ	◎
2	ID	○	地方公共団体内で指定緊急避難場所（注2）が一意に決まるよう、IDを設定し、記載。	文字列（半角英数字）	CC0100022200	identifier	施設>ID>識別値	xsd:string	施設> ID	◎
3	名称	◎	指定緊急避難場所の通称や建物等の名前を記載。	文字列	〇〇小学校	name	施設>名称>表記	xsd:string	施設> 名称	◎
4	名称_カナ	○	指定緊急避難場所の通称や建物等の名前をカナで記載。※記載方法について、「データ項目特記事項」シートの【共通ルール】を参照。	文字列（全角カナ）	〇〇ショウガッコウ	nameKana	施設>名称>カナ表記	xsd:string	施設> 名称_カナ	◎
5	名称_英字	○	指定緊急避難場所の通称や建物等の名前を英語で記載。	文字列（半角英数字）	〇〇elementary school	nameEn			施設> 名称_英字	◎
6	所在地_全国地方公共団体コード	○	指定緊急避難場所の所在地の全国地方公共団体コードを6桁で記載。（注6）	文字列（半角数字）	011088	locatedLocalGovernmentCode	施設>メタデータ>発行者>ID>識別値	xsd:string	施設>施設住所>全国地方公共団体コ	◎
7	町字ID		指定緊急避難場所（No.3）の住所の町字IDを記載。※町字IDについて、デジタル庁「アドレス・ベース・レジストリ」のページを参照。	文字列	0008-001	streetAddressId	施設>ID>識別値	xsd:string	施設>施設住所>町字ID	◎
8	所在地_連結表記	◎	指定緊急避難場所（No.3）の住所（都道府県から建物名等までを連結した表記）を記載。	文字列	北海道札幌市厚別区青葉町一丁目〇-〇 〇〇ビル1階	fullAddress	施設>住所>表記	xsd:string	施設>施設住所>連結表記	
9	所在地_都道府県	○	指定緊急避難場所（No.3）の住所（都道府県）を記載。	文字列	北海道	prefecture	施設>住所>表記	xsd:string	施設>施設住所>都道府県	◎
10	所在地_市区町村	○	指定緊急避難場所（No.3）の住所（市区町村(郡名および政令市区名を含む)）を記載。	文字列	札幌市厚別区	city	施設>住所>表記	xsd:string	施設>施設住所>市区町村（郡）	◎
11	所在地_町字	○	指定緊急避難場所（No.3）の住所（町字）を記載。	文字列	青葉町一丁目	streetAddress	施設>住所>表記	xsd:string	施設>施設住所>町字	◎
12	所在地_番地以下	○	指定緊急避難場所（No.3）の住所（番地以下）を記載。	文字列	〇-〇	cityBlock			施設>施設住所>番地以下	◎
13	建物名等(方書)		指定緊急避難場所（No.3）の住所の方書を記載。	文字列	〇〇ビル1階	buildingNameEtc	施設>住所>方書	xsd:string	施設>施設住所>建物名等（方書）	◎
14	緯度	○	指定緊急避難場所（No.3）の緯度を記載。※記載方法について、「データ項目特記事項」シートの【共通ルール】を参照。	文字列（半角文字）	43.064310	latitude	施設>地理座標>緯度	xsd:string	施設>施設住所>緯度	
15	経度	○	指定緊急避難場所（No.3）の経度を記載。※記載方法について、「データ項目特記事項」シートの【共通ルール】を参照。	文字列（半角文字）	141.346814	longitude	施設>地理座標>経度	xsd:string	施設>施設住所>経度	
16	標高		指定緊急避難場所の標高をm単位で記載。	文字列（半角文字）	30.5	height	施設>地理座標>測地高度>数値	xsd:decimal		
17	電話番号	○	指定緊急避難場所の連絡先（電話番号）を記載。※記載方法について、「データ項目特記事項」シートの【共通ルール】を参照。	文字列（半角文字）	(00)0000-0000	contactPointPhoneNumber	施設>連絡先>電話番号	xsd:string	施設>連絡先情報>連絡先電話番号	◎*
18	内線番号		指定緊急避難場所の連絡先（内線番号）を記載。※記載方法について、「データ項目特記事項」シートの【共通ルール】を参照。	文字列（半角数字）	00000	contactPointExtension	施設>連絡先>内線番号	xsd:string	施設>連絡先情報>連絡先内線番号	◎*
19	連絡先メールアドレス		指定緊急避難場所（No.3）の連絡先メールアドレス	文字列	XXXX@ooo.lg.jp	contactPointEmailAddress			施設>連絡先情報>連絡先メールアドレス	◎*
20	連絡先FormURL		指定緊急避難場所（No.3）の連絡先がWebFormの場合のURL	URI	http://www.ooo.lg.jp/abc.html	contactPointFormUrl			施設>連絡先情報>連絡先FormURL	◎*
21	連絡先備考（その他、SNSなど）		上記連絡先の他にSNSなどの連絡手段がある場合に記入	文字列	Twitter: xxx; Instagram: xxx	contactPointRemarks			施設>連絡先情報>連絡先備考（その他、SNSなど）	
22	郵便番号		指定緊急避難場所（No.3）の郵便番号	文字列（半角文字）	1234567	contactPointPostalCode			施設>連絡先情報>郵便番号	
23	市区町村コード	○	設置主体である市区町村コードを記載。	文字列（半角数字）	011002	cityCode	施設>関与(役割 = 設置主体)>関与者{@組織型}>ID>識別値（注3）	xsd:string	施設>施設住所>全国地方公共団体コード	◎
24	地方公共団体名		設置主体である地方公共団体名を記載。	文字列	北海道札幌市	localGovernmentName	イベント>メタデータ>発行者{@組織型}>住所>都道府県（注1）	xsd:string		
25	災害種別_洪水	○	指定緊急避難場所が対応している災害(火災)を記載。※記載内容について、「データ項目特記事項」シートの【03.指定緊急避難場所一覧】を参照。	文字列（統制語彙）	1	typeOfDisasterFlood	施設>種別コード[災害種別_洪水]>識別値	xsd:string	指定緊急避難場所>災害種別_洪水	◎

データ項目（指定緊急避難場所一覧）（注1）							参考情報			
項目No.	項目名	区分	説明	形式	記入例	項目名英語	共通語彙基盤	共通語彙基盤での値型	GIF参照データモデル	GIF区分
26	災害種別_崖崩れ、土石流及び地滑り	○	指定緊急避難場所が対応している災害(崖崩れ、土石流及び地滑り)を記載。※記載内容について、「データ項目特記事項」シートの【03.指定緊急避難場所一覧】を参照。	文字列（統制語彙）		typeOfDisasterLandslide	施設>種別コード[災害種別_崖崩れ、土石流及び地滑り]>識別値	xsd:string	指定緊急避難場所>災害種別_崖崩れ、土石流及び地滑り	○
27	災害種別_高潮	○	指定緊急避難場所が対応している災害(高潮)を記載。※記載内容について、「データ項目特記事項」シートの【03.指定緊急避難場所一覧】を参照。	文字列（統制語彙）	1	typeOfDisasterStormSurge	施設>種別コード[災害種別_高潮]>識別値	xsd:string	指定緊急避難場所>災害種別_高潮	○
28	災害種別_地震	○	指定緊急避難場所が対応している災害(地震)を記載。※記載内容について、「データ項目特記事項」シートの【03.指定緊急避難場所一覧】を参照。	文字列（統制語彙）		typeOfDisasterEarthquake	施設>種別コード[災害種別_地震]>識別値	xsd:string	指定緊急避難場所>災害種別_地震	○
29	災害種別_津波	○	指定緊急避難場所が対応している災害(津波)を記載。※記載内容について、「データ項目特記事項」シートの【03.指定緊急避難場所一覧】を参照。	文字列（統制語彙）	1	typeOfDisasterTsunami	施設>種別コード[災害種別_津波]>識別値	xsd:string	指定緊急避難場所>災害種別_津波	○
30	災害種別_大規模な火事	○	指定緊急避難場所が対応している災害(大規模な火事)を記載。※記載内容について、「データ項目特記事項」シートの【03.指定緊急避難場所一覧】を参照。	文字列（統制語彙）		typeOfDisasterGreatFire	施設>種別コード[災害種別_大規模な火事]>識別値	xsd:string	指定緊急避難場所>災害種別_大規模な火事	○
31	災害種別_内水氾濫	○	指定緊急避難場所が対応している災害(内水氾濫)を記載。※記載内容について、「データ項目特記事項」シートの【03.指定緊急避難場所一覧】を参照。	文字列（統制語彙）	1	typeOfDisasterInlandFlood	施設>種別コード[災害種別_内水氾濫]>識別値	xsd:string	指定緊急避難場所>災害種別_内水氾濫	○
32	災害種別_火山現象	○	指定緊急避難場所が対応している災害(火山現象)を記載。※記載内容について、「データ項目特記事項」シートの【03.指定緊急避難場所一覧】を参照。	文字列（統制語彙）		typeOfDisasterEruption	施設>種別コード[災害種別_火山現象]>識別値	xsd:string	指定緊急避難場所>災害種別_火山現象	○
33	指定避難所との重複	○	指定避難所との重複している施設の際に記載。※記載内容について、「データ項目特記事項」シートの【03.指定緊急避難場所一覧】を参照。	文字列（統制語彙）	1	alsoForShelter	施設>種別コード[指定避難所との重複]>識別値	xsd:string	指定緊急避難場所>指定避難所との重複	○
34	想定収容人数	○	指定緊急避難場所に収容可能な人数を記載。	文字列	810人（2平方メートルあたり1人）	maxCapacity	施設>記述(種別='想定収容人数')>説明（注4）	xsd:string	指定緊急避難場所>想定収容人数	
35	対象となる町会・自治会	○	指定緊急避難場所へ避難する対象の地域等を「;」（半角のセミコロン）区切りで記載。	文字列	○○町;△△町	receptionTargetLocalCommunity	施設>関与(役割='対象となる町会・自治会')>関与者{@組織型}>名称>表記（注5）	xsd:string	指定緊急避難場所>対象となる町会・自治会	
36	URL	○	指定緊急避難場所のHPのURLを記載。	URI	http://www.ooo.lg.jp/abc.html	url	施設>参照>参照先	xsd:anyURI		
37	画像	○	画像の格納先URLを記載。	URI	http://www.city.ooo.lg.jp/image/file0101.jpg	pictureUrl				
38	画像_ライセンス	○	画像に対するライセンスについて記載。	文字列	PDL1.0	pictureLicense				
39	備考		特記事項等あれば記載。	文字列		remarks	施設>備考	xsd:string	施設>備考	

注1：本データセットは、国土地理院が提供している「指定緊急避難場所データ」（<http://www.gsi.go.jp/bousaichiri/hinanbasho.html>）のデータ項目を参照し、作成
注2：災害対策基本法（昭和三十六年十一月十五日法律第二百二十三号）において規定されている「指定緊急避難場所」を指す
注3：「関与者」の型を、{}の中に記述した「組織型」に読み替える。関与>役割という項目へ、「設置主体」と記述することで、「関与者」の役割が「設置主体」であることを、データの中に明記している
注4：記述>種別という項目へ、「想定収容人数」と記述することで、当該「記述」が「想定収容人数」についての内容であることを、データの中に明記している
注5：「関与者」の型を、{}の中に記述した「組織型」に読み替える。関与>役割という項目へ、「対象となる町会・自治会」と記述することで、「対象となる町会・自治会」についての内容であることを、データの中に明記している
注6：通常は情報の管理主体である「地方公共団体コード」と同一だが、管轄外の行政区画にある場合は異なる。基本は市区町村、政令市の場合は行政区等、最小単位の「地方公共団体コード」を記載する

* いずれか一つ以上の項目が必須